ボーリング柱状図

調　査　名

事業・工事名

ボーリングNO.									
シートNO.									

ボーリング名	B-3	調査位置				北　緯	36 ° 27 ' 14.0000 "
発注機関	栃木県佐野土木事務所　整備部			調査期間	2009-06-11 ～ 2009-06-15	東　経	139 ° 36 ' 08.0000 "
調査業者名		主任技師		現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	264.78 m	角度	180° 上 90° 下 0° 0.00 °	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南 .00 °	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0° 0.00 °	使用機種	試錐機	ハンマー落下用具	
総掘進長	9.05 m								エンジン	ポンプ	

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	地層岩体区分	孔内水位 (m) ／ 測定月日
	264.48	0.30	0.30		盛土 (BS)	暗褐			厚層基材		
					風化岩 (WR)	暗灰～暗茶			チャートの強風化部(粘土化帯) コアは土砂・礫状		06/13 0.90 06/14 1.20 06/15 1.90
	263.13	1.35	1.65		チャート (Cht)	暗灰			コアは密着し片状～長柱状で採取 全体的に風化部少ない 節理面は比較的風化少ない 節理は斜状が多く5～30cm間隔に見られる 全体的に節理が発達している 3.85～4.00m間、節理沿いに強風化し褐色呈し粘土化 所々、節理沿いに風化が見られる ほぼ岩片は新鮮である ヘアクラックが見られる 5.40～5.55m間,5.80～5.90m間、節理が褐色に変質し礫状		
	255.73	7.40	9.05								

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0－10	10－20	20－30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	50／7			50／7	>50
1.22					
2.00	50／3			50／3	>50
2.03					
3.00	50／5			50／5	>50
3.05					
4.00	50			50／10	>50
4.10					
5.00	50／3			50／3	>50
5.03					
6.00	50／5			50／5	>50
6.05					
7.00	50／5			50／5	>50
7.05					
8.00	50／3			50／3	>50
8.03					
9.00	50／5			50／5	>50
9.05					

原位置試験 深度 (m)	試験名および結果	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	掘進月日
						06/11
						06/12
						06/13
						06/15